

平成16年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成16年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成16年11月18日(木)に博多シティホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者30名、委託関係者28名ほか、計65名の参集を得て、除草剤5薬剤(26点)、

生育調節剤10薬剤(51点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成16年度 常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AH-01液 (s)-2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスフィニル]ブタン 酸ナトリウム塩 10.5% [明治製菓]	カンキツ	薬害 継続	鹿児島大学 広島果樹常緑研 (2)	[薬害試験] 春期→初夏→夏期 ; 2000mL→2000mL→2000mL <100L> ; 土壌処理 夏期 ; 5000mL<100L> ; 土壌処理 春期または夏期 ; 100倍 ; 樹幹処理	実・ 継	実) [カンキツ: 雑草全般] ・ 春～夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下)、 ・ 一年生雑草対象; 300～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <100～150L/10a>。 ・ 茎葉処理。 継) ・ 薬害試験の継続。
	ビワ	適用性 新規	千葉暖地園研 山口萩かん試 長崎果試 (3)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 300mL<100, 150L>, 500mL<100L> ; 茎葉処理 対)パスタ液 300mL<100L>	継	継) ・ 効果、薬害の確認。
	ビワ	適用性 新規	千葉暖地園研 山口萩かん試 香川農試府中 (3)	[多年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 500mL<100, 150L>, 750mL<100L> ; 茎葉処理 対)パスタ液 500mL<100L>		
	ビワ	薬害 新規	千葉暖地園研 香川農試府中 (2)	[薬害試験] 春期→初夏→夏期 ; 2000mL→2000mL→2000mL <100L> ; 土壌処理 夏期 ; 5000mL<100L> ; 土壌処理 春期または夏期 ; 133倍 ; 樹幹処理		

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
2. Hoe-866液 グロホシネート 18.5% [ハ ^イ エル クロップ ⁺ サイエ ス]	サンショウ	適用性 継続	和歌山果試 (1)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;300mL<100, 150L>, 500mL<100L> ;茎葉処理 対)ブリグ [®] ロックスL液 600mL<100L>	実	[サンショウ:雑草全般] ・春~夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象; 300~500mL/10a 多年生雑草対象; 500~750mL/10a <100L/10a>. ・茎葉処理.
	サンショウ	適用性 継続	和歌山果試 (2)	[葉害試験] 春期→夏期 ;1000mL→1000mL<100L> ;土壌処理 春期または夏期 ;2500mL<150L> ;土壌処理 春期または夏期 ;200倍 ;樹幹処理		
3. YF-65L液 ジ [®] クワッドシ [®] プロミ [®] 7% ハ [®] ラコートシ [®] クロリト [®] 5% [シンジ [®] エンタ ジ [®] ヤパン]	カンキツ	適用性 継続	静岡柑試 大阪食とみどり 徳島果試 熊本農研天草 (4)	[ツツクサ] ツツクサ生育期(草丈30cm以下) ;1000, 1500, 2000mL<100L> ;茎葉処理 参)ハスタ [®] 液 1000mL<100L>	実	[カンキツ:雑草全般] ・春~夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象; 800~1000mL/10a、 多年生雑草対象; 1000~2000mL/10a、 ツツクサ対象; 1000~2000mL/10a、 <100L/10a>. ・茎葉処理.
4. ZK-122液 グ [®] リオサートカリウム塩 43% [シンジ [®] エンタ ジ [®] ヤパン]	カンキツ	適用性 継続	大阪食とみどり 山口大島かん試 山口萩かん試 熊本農研果樹 (4)	[スギ [®] ナ] スギ [®] ナ生育期(草丈25~30cm) ;1500mL<25, 50L>, 2000mL<50L> ;茎葉処理 対)ラウト [®] アップ ハイロート [®] 液 2000mL<50L>	実・ 継	[カンキツ:雑草全般] ・春~夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象; 250~500mL/10a、 多年生雑草対象; 500~1000mL/10a、 スギ [®] ナ対象; (春期) 1500~2000mL/10a <25~50L/10a(専用ノス [®] ル使 用)>. ・茎葉処理. (継) ・スギ [®] ナに対する翌春の効果の確認. ・スギ [®] ナに対する年内効果の年次変 動の確認.

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
5. NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	カンキツ	適用性 新規	大阪食とみどり 広島果樹柑橘研 山口大島かん試 (3)	[一年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 250mL<25, 50, 100L> ; 500mL<25, 100L> ; 茎葉処理 対) 三共の草枯らし250mL<25L>	継 継)	・効果、薬害の確認。
	カンキツ	適用性 新規	広島果樹柑橘研 山口大島かん試 (2)	[多年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 500mL<25, 50, 100L> ; 1000mL<25, 100L> ; 茎葉処理 対) 三共の草枯らし500mL<25L>		

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
1. AKD-8083EW MCPB 20% [アークカネショウ]	ウンシュウミ カン	作用性 継続	大阪府立大 愛知農総試蒲郡 佐賀果試 (3)	[夏秋梢伸長抑制] 夏秋梢発芽時 ; 1000~3000倍 ; 立木全面散布または枝別散布	実 継	実) [ウンシュウミカン: 夏秋梢発 ・生抑制] ・新梢萌芽直前. ・1000~3000 倍 2~3 回散布. ・立木全面散布または枝別散布. 注) ・弱勢樹では、落葉、奇形葉な どの発生が助長される。 ・高温条件では、落葉、奇形葉 などの発生が助長される。 ・散布は10 日程度間隔をあける。 ・薬害が発生した場合は、再散 布をしない。
	カンキツ	適用性 継続 (自主)	愛媛果試 (1)	[へた落ち防止] 収穫開始予定日20~10 日前 ; 2000倍 ; 立木全面散布	実	実) [カンキツ: へた枯れ、へた落 ち防止] ・収穫開始予定日の20~10 日前 1 回散布. ・2000~3000 倍 <300~400L/10a>. ・立木全面散布.
2. AKD-8147水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリウム 22% [アークカネショウ]	ウンシュウミ カン	作用性 新規	果樹研カンキツ(口之 津) (1)	[夏秋梢伸長抑制] 夏秋梢発芽時及び再発芽時 3 回散布 ; 1000~2000倍 ; 立木全面散布または枝別散布 対) フイロン 乳	実 継	実) [ウンシュウミカン: 夏秋梢伸 ・長抑制] ・新梢萌芽直前. ・1000~2000 倍 2~3 回散布. ・立木全面散布または枝別散布.
	ウンシュウミ カン	適用性 新規	愛知農総試蒲郡 <愛媛果試> 高知農枝果試 佐賀果試 大分柑試 (5)	[夏秋梢伸長抑制] 夏秋梢発芽時及び再発芽時 3 回散布 ; 1000, 2000倍 ; 立木全面散布または枝別散布 対) フイロン 乳	継)	・効果、薬害の確認。

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
AKD-8147水溶	ウンシュウミ カン	作用性 新規	果樹研カンヰ(興津) 鹿児島大学 (2)	[全摘果] 生理落果盛期(満開10~20日 後) ;250~1000倍 ;立木全面散布または枝別散布 対)フィガ [®] ロン 乳, フィガ [®] ロン乳+エスレ [®] N10 液	実 ・ 継	実) [ウンシュウミカン:全摘果] ・生理落果最盛期(満開10~20日 後). ・500~1000倍. ・立木全面散布又は枝別散布. 継) ・効果の確認.
	ウンシュウミ カン	適用性 新規	三重農技紀南 山口大島かん試 香川農試府中 愛媛果試 佐賀果試 宮崎総農試 (6)	[全摘果] 生理落果盛期(満開10~20日 後) ;500, 750, 1000倍 ;立木全面散布または枝別散布 対)フィガ [®] ロン 乳, フィガ [®] ロン乳+エスレ [®] N10 液		
	ウンシュウミ カン	作用性 新規	果樹研カンヰ(興津) 鹿児島大学 (2)	[間引摘果] 満開20~40日後の生理落果発 生期から3時期程度 ;1000, 1500倍 ;立木全面散布または枝別散布 対)フィガ [®] ロン 乳	実 ・ 継	実) [ウンシュウミカン:間引摘果] ・満開20~40日後(生理落果 期). ・1000~1500倍. ・立木全面散布又は枝別散布. 継) ・果実品質への影響について. ・効果の確認.
	ウンシュウミ カン	適用性 新規	静岡柑試 和歌山果試 広島果樹常緑研 愛媛果試 長崎果試 (5)	[間引摘果] 満開20~40日後の生理落果発 生期 ;1000, 1500倍 ;立木全面散布または枝別散布 対)フィガ [®] ロン 乳		
3. ALP-021錠 未公開 10% [アリスト ライフサイエンス]	ウンシュウミ カン	作用性 新規	果樹研カンヰ(口之 津) 鹿児島大学 (2)	[摘花、摘果] 生理落果直前からピーク時ま での間 3時期程度 ;10, 30ppm ;立木全面散布または枝別散布	—	
4. RIC-1液 海藻ホシ [®] ネット [ロイヤル インダ [®] ストリス [®]]	ウンシュウミ カン	適用性 継続	<和歌山果試> <広島果樹常緑研> <山口大島かん試> <愛媛果試> <長崎果試> <熊本農研天草> (6)	[連年施用による隔年結果の較 差の減少] ①2~3月;原液1L;土壌処理→5 月;3000倍;葉面散布→12月; 1000倍;葉面散布 ②2~3月;1000倍;葉面散布→5 月;3000倍;葉面散布→12月; 1000倍;葉面散布	—	
	不知火	適用性 継続	<愛媛果試南予 > <宮崎総農試亜熱帯 > (2)	[樹勢、品質、収量への影響] ①2~3月;1L;土壌処理→5, 6, 7, 8月中旬;3000倍;葉面散布 (5回処理) ②2月;1000倍→3, 4, 5, 6, 7, 8月中 旬;3000倍;葉面散布 (7回処理)		
5. シ [®] レリン水溶+PDJ 液 シ [®] レリン 3.1% プロット [®] ロジ [®] キスモン 5% [日本セ [®] オン, 明治製 薬]	ウンシュウミ カン	適用性 新規	<静岡柑試伊豆> <愛媛果試> <徳島果試> <熊本農研果樹> (4)	[浮皮軽減] 収穫3ヶ月前 ;シ [®] レリン+PDJ:5ppm+25ppm, 5ppm+50ppm ;果実を中心に全面散布	—	

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
6. GR-58乳 MCPB 20% [アグロネショウ]	へちま	適用性 新規 (自主)	宮崎農試 (1)	[へた落ち防止] 収穫20日前 ; 3000倍 ; 立木全面散布	実	実) [カンキツ:へた枯れ、へた落ち防止] ・収穫開始予定日の20~10日前 1回散布. ・2000~3000倍 <300~400L/10a>. ・立木全面散布.
7. HOK-813乳 MCPAチオエチル 20% [北興化学工業]	ウンシュウミカン	適用性 新規 (自主)	佐賀農試 (1)	[夏秋梢伸長抑制] 夏秋梢発芽時(2回散布) ; 1000, 1500倍 ; 立木全面散布 対)フイカロン乳 1000倍	継	継) ・効果の確認.
8. ジベレリン水溶 ジベレリン 3.1% [協和発酵工業]	へちま	適用性 新規 (自主)	宮崎農試 (1)	[着果向上] ①満開時 ②満開10日後 ; 25, 50, 100ppm ; 枝別散布	継	継) ・効果の確認.

C. 平成15年度 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
1. KC-1129水溶 蟻酸カルシウム 98.3% [兎栄化学工業]	ウンシュウミカン	適用性 新規	静岡柑試 山口大島かん試 愛媛果試南予 熊本農研果樹 (4)	[浮皮軽減] 満開後30~60日の間または退色 初期より 3回散布 ; 200, 500, 1000倍 ; 立木全面散布または枝別散布	継	継) ・効果の確認.
2. RIC-1液 海藻モシネット [ロイヤルインダストリーズ]	ウンシュウミカン	作用性 継続	鹿児島大学 (1)	[品質向上・樹勢回復・連年施用による表・裏年の較差の軽減] ①2~3月;1L;土壌処理→5月;3000倍;葉面散布→12月;1000倍;葉面散布(3回処理) ②2~3月;1000倍→5月;3000倍→12月;1000倍;いずれも葉面散布(3回処理)	継	継) ・効果の確認.
	ウンシュウミカン	適用性 継続	和歌山果園試 広島果樹常緑研 山口大島かん試 愛媛果試 長崎果試 熊本農研天草 (6)	[品質向上・樹勢回復・連年施用による表・裏年の較差の軽減] ①2~3月;1L;土壌処理→5月;3000倍;葉面散布→12月;1000倍;葉面散布(3回処理) ②2~3月;1000倍→5月;3000倍→12月;1000倍;いずれも葉面散布(3回処理)		
	不知火	適用性 継続	愛媛果試南予 長崎果試 宮崎総農試亜熱帯 (3)	[樹勢、品質、収量に及ぼす影響] ①2~3月;1L;土壌処理→5,6,7,8月中旬;3000倍;葉面散布(5回処理) ②2月;1000倍→3,4,5,6,7,8月中旬;3000倍;葉面散布(7回処理)	実 継	実) [不知火:樹勢強化] ・2~3月;1L/10a;灌水処理(1回処理)→5~8月に1ヶ月毎;3000倍;葉面散布(4回処理). ・2月;1000倍→3~8月に1ヶ月毎;3000倍;葉面散布(7回処理). 注)3~4年間連用して施用する. 継) ・連年処理での効果の確認.

C. 平成15年度 生育調節剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判定	内容
3. JFR-010水溶 ジベレリン 5% [JFR-010協議会]	伊予柑	適用性 新規	山口萩かん試 愛媛果試 (2)	[花芽抑制による樹勢維持] 収穫直後～収穫約1ヶ月後 ; 25, 50ppm ; 樹別散布または枝別散布	実・ 継	実) [伊予柑: 花芽抑制による樹勢 維持] ・ 収穫直後～収穫約1ヶ月後. ・ 25～50ppm. ・ 立木全面散布または枝別散布. 継) ・ 効果の確認.
	不知火	適用性 新規	熊本農研果樹 <宮崎総農試> (2)	[花芽抑制による樹勢維持] 収穫直後～収穫約1ヶ月後 ; 25, 50ppm ; 樹別散布または枝別散布	継	継) ・ 効果の確認.
	はるみ	適用性 新規	広島果樹柑橘研 愛媛果試 (2)	[花芽抑制による樹勢維持] 収穫直後～収穫約1ヶ月後 ; 25, 50ppm ; 樹別散布または枝別散布	継	継) ・ 効果の確認.
4. ジベレリン水溶+ PDJ液 GibberellicAcid(GA 3) 3.1% プロピルピコキシモン 5% [日本ゼンオン]	クシユウミ カン	作用性 新規	静岡柑試伊豆 (1)	[浮皮軽減、果実品質に対する影 響] ①8月上旬 ②9月上旬 ; GA3+PDJ 3.3ppm+3.3ppm, 5 ppm+ 5 ppm, 10 ppm+10 ppm ; 果実を中心に散布	一	
	クシユウミ カン	作用性 新規	愛知農総試蒲郡 (1)	[浮皮軽減、果実品質に対する影 響] ①9月上旬 ②10月上旬 ③11月中旬 ; GA3+PDJ 5ppm+50ppm GA 5ppm ; 果実を中心に散布		

日本帰化植物写真図鑑

清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七／編著 B6判 548頁 本体価格 4,300円

●帰化植物630余種を1,700余点のカラー写真で紹介。飼料作物畑の雑草害と対策も解説

ヒエという植物

本書は、ヒエの植物としての側面、農耕地の雑草としての側面、食料としての側面など、多面的にヒエを解説した。15人の専門家が分担執筆。

藪野友三郎／監修
山口 裕文／編集
A5判 208ページ
本体 3,500円

全国農村教育協会
<http://www.zennokyo.co.jp>

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL03-3833-1821 FAX03-3833-1665